

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
29-66	中学校	道徳科	道徳	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
2 東書	道徳 721	新しい道徳 1		

1. 編修の基本方針

本教科書は、平成31年度より教科化される「特別の教科 道徳」の教科書として編修したものです。道徳的諸価値についての理解を基に、多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習が展開できるよう組織しました。

教材ごとの学習の流れは、考え、議論する学習が展開できるよう構成するとともに、漫画を使用した導入や役割演技など、さまざまな学習方法を提示しています。いろいろな学習方法を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育めるよう配慮しました。

付録には、読み物教材のほかに、郷土を学習する資料や切り取り式の評価用紙、学習材などを用意し、本編を学習する際に、更に多様な学習が展開できるようにしました。

編修をする際には、次の3つの基本方針を掲げて取り組みました。



1 人間としての生き方を深く考えることができる教科書

- ① 内容項目ごとにさまざまなジャンルの教材を用意しています。
- ② いじめ問題対応ユニットと生命尊重ユニットの2種類のユニットを用意しています。
- ③ 教材ごとに、問題解決的な学習の流れを提示しています。

見通しと振り返りを設定し、生徒が主体的に学習に取り組むことができる教科書

- ① 巻頭にオリエンテーションを用意しています。
- ② 教材ごとに「つぶやき」コーナーを用意しています。
- ③ 巻末に切り取り式の自己評価用紙を収録しています。



考え議論することを通して、確かな道徳性を育むことができる教科書

- ① 各教材冒頭に主題を明示しています。
- ② 各学年に2か所、役割演技を主体とした活動「**ACTION!**」を用意しています。
- ③ 巻末付録にホワイトボード用紙を収録しています。



人間としての生き方を 深く考えることができる教科書



① 内容項目ごとにさまざまなジャンルの教材を用意しています。



スポーツ選手として、リオデジャネイロオリンピック陸上男子400mリレーで銀メダルを獲得した、山縣亮太選手を取り上げています。



p.10-11 「全てがリオでかみ合った」

② いじめ問題対応ユニットと生命尊重ユニットの2種類のユニットを用意しています。

いじめ問題対応と生命尊重に関しては、それぞれ3教材をまとめたユニット構成にしています。ユニット形式にすることで、一つのテーマを多面的・多角的に考えられるようにしています。



p.24-25 「いじめに当たるのはどれだろう」



p.56-57 「いのちって何だろう」

③ 教材ごとに、問題解決的な学習の流れを提示しています。

導入で主題に関する投げかけをすることで、生徒が問題を見つけたり把握したりできるようにしています。その後、教材を読んで、「考えてみよう」で考え、議論し、問題を解決するという学習の流れを作っています。教材によっては導入や「考えてみよう」を手厚くし、問題をより深く考えられる教材に仕立てています。



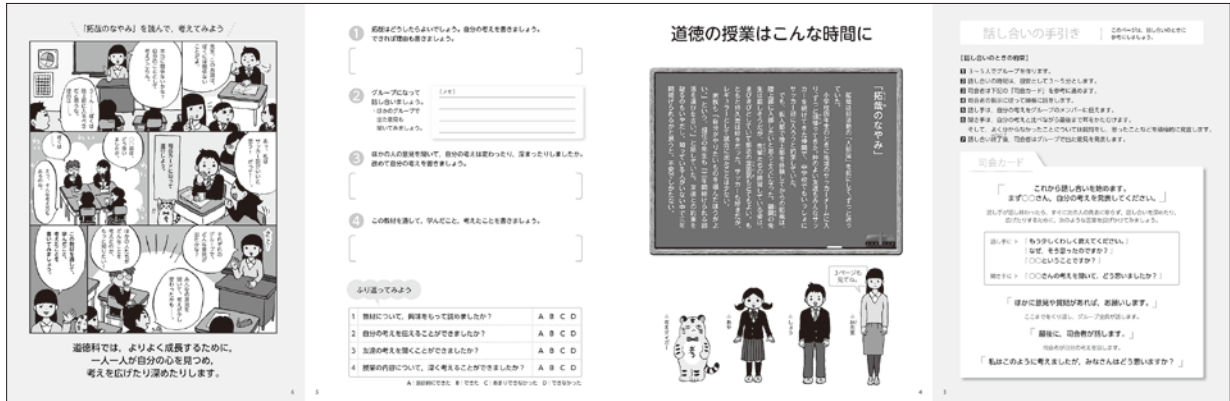
p.96-97,102 「その人が本当に望んでいること」

見通しと振り返りを設定し、生徒が主体的に学習に取り組むことができる教科書



1 巻頭にオリエンテーションを用意しています。

学年冒頭でオリエンテーションを使って学習の流れをつかめるようにしています。漫画で学習の流れを解説するなど、楽しく1年間の学習に入れるよう配慮しています。

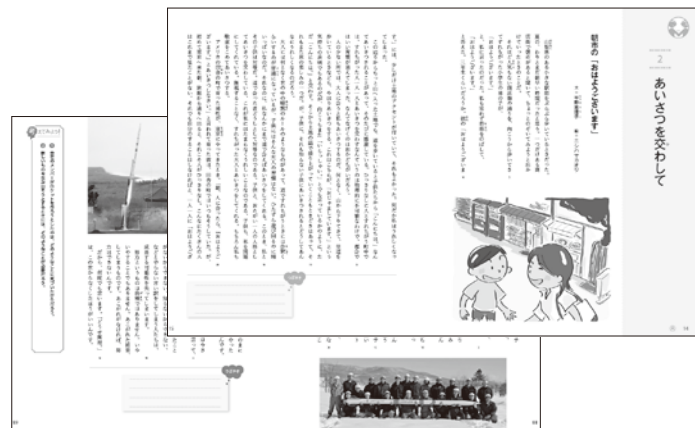


p.3-6 「道徳の授業はこんな時間に」

2 教材ごとに「つぶやき」コーナーを用意しています。

各教材に1か所、「つぶやき」コーナーを設けています。教材を学習しながら、思ったことや考えたことなどを、生徒が教科書に書き込むことを目的にしています。書き込んだ内容は、グループやクラスでの話し合いや、自己評価の際に活用できます。

p.14-15 「朝市の『おはようございます』」



p.88-89 「『どうせ無理』という言葉に負けない」

3 巻末に切り取り式の自己評価用紙を収録しています。

巻末に3枚、自己評価用紙を収録しています。生徒が自己評価を記入し、ミシン線で切り取って提出できるようにしています。



巻末評価用紙

考え議論することを通して、 確かな道徳性を 育むことができる教科書



① 各教材冒頭に主題を明示しています。

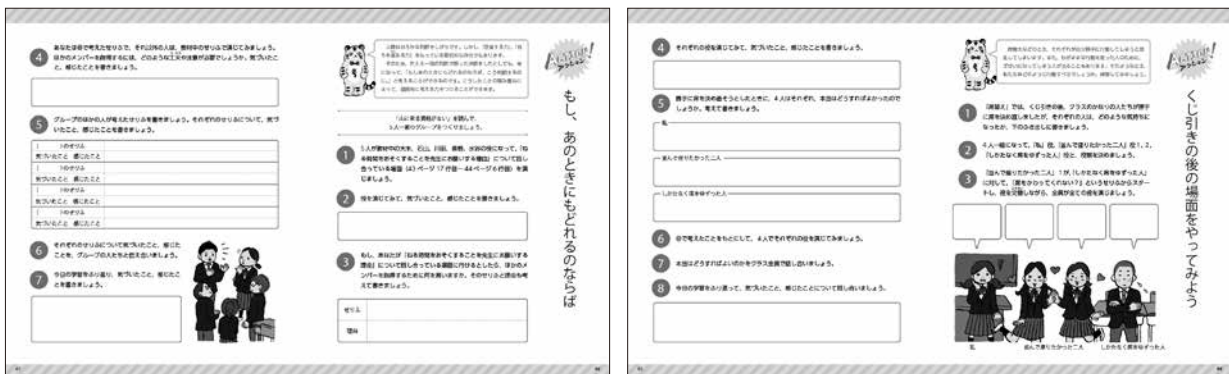
各教材冒頭に、生徒に投げかける形で主題を明示し、導入で考え、議論する方向に導きます。教材によっては、導入に漫画の1～2コマを用意し、考え、議論する際の手がかりにしています。



p.86-87 「『どうせ無理』という言葉に負けない」

② 各学年に2か所、役割演技を主体とした活動「**ACTION!**」を用意しています。

役割演技や体験学習を通して議論する教材を設定しています。実際に当事者として体験することで、道徳の問題を自分のこととして考えることができます。



p.46-47 「もし、あのときにもどれるならば」

p.94-95 「くじ引きの後の場面をやってみよう」

③ 巻末付録にホワイトボード用紙を収録しています。

グループごとに話し合いを行う際に、巻末のホワイトボード用紙を切り離して使うことができます。ホワイトボード用のペンを使えば、書いたり消したりできるので、話し合いを効果的に行うことができます。



2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
道徳の授業はこんな時間に	真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培い、健やかな身体を養う心が育つように、巻頭導入教材を設け、1年間の学習の進め方を示しました。(第1号)	p. 3 - 6
1 全てがリオでかみ合った	個人の価値を尊重して、その能力を伸ばすことを学習するために、個性の尊重について学習する教材を掲載しました。(第2号)	p.10 - 13
4 自分の性格が大嫌い!		p.20 - 23
10 新しいプライド	勤労を重んじる態度を養うために、実際に仕事をしている人々の話を教材化しました。(第2号)	p.48 - 51
22 「看護する」仕事		p.103 - 107
19 「どうせ無理」という言葉に負けない	創造性を培うことが職業の中でも大切だということを学習するために、町工場の話をも教材化しました。(第2号)	p.86 - 89
2 朝市の「おはようございます」	公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画するために、挨拶やボランティア活動に関する教材を掲載しました。(第3号)	p.14 - 16
8 楽寿号に乗って		p.38 - 41
21 思いやりの日々		p.98 - 101
5 いじめに当たるのはどれだろう	正義と責任、自他の敬愛と協力を重んじるために、いじめについて考えるユニット教材を掲載しました。(第3号)	p.24 - 26
6 傍観者でいいのか		p.27 - 29
6 ふたつの心		p.30 - 34
15 班での出来事	男女の平等や自他の敬愛と協力を学習するために、学校を舞台に起こった出来事を教材化しました。(第3号)	p.70 - 73
25 全校一を目指して		p.118 - 123
12 いのちって何だろう	生命を尊ぶ態度を養うために、いのちについて考えるユニット教材を掲載しました。(第4号)	p.56 - 58
13 決断! 骨髄バンク移植第一号		p.59 - 63
13 あなたはひかり		p.64 - 65
18 ごみ箱をもっと増やして	環境問題を考える教材として、新聞の投書から、ごみ箱について考える話を教材化しました。(第4号)	p.83 - 85
24 火の島	自然を尊ぶ態度を養う教材として、自然への畏敬や感謝を描いた話を掲載しました。(第4号)	p.112 - 117
29 桜に集う人の思い		p.142 - 145
7 ぼくのふるさと	伝統と文化を尊重し、我が国や郷土を愛する態度を養うために、郷土のことを考える教材を掲載しました。(第5号)	p.35 - 37
23 郷土を彫る		p.108 - 111
30 古都の雅、菓子的心		p.146 - 150
26 日本から来たおばさん	国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うために、世界で活躍する日本人を教材化しました。(第5号)	p.124 - 129

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

※受理番号	学校	教科	種目	学年
29-66	中学校	道徳科	道徳	第1学年
※発行者の番号・略称	※教科書の記号・番号	※教科書名		
2 東書	道徳 721	新しい道徳 1		

1. 編修上特に意を用いた点や特色



授業の進め方が見える教科書

トラのキャラクターと、先生、生徒が学習をご案内します。トラのキャラクターと生徒は、3年間ご案内します。

♣ 考えタイガー



♣ あや



♣ しょう



♣ 林先生



本文

内容項目を学習するための材料として、読み物やイラスト、写真などを用意しています。

考えてみよう

教材を読んで、最後に考える内容を記しています。

視点マーク

この教材が、4つの視点のうち、どの視点に当てはまるのかを示しています。



主として自分自身に関すること



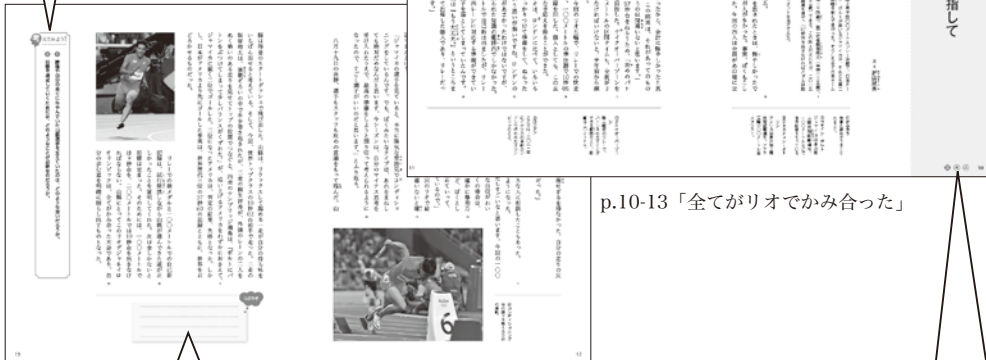
主として人との関わりに関すること



主として集団や社会との関わりに関すること



主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること



主題

みんなで考える観点を、投げかけの言葉で記しています。

つぶやき

思ったことや考えたことを、その場で書き込みます。

.....

.....

.....

つぶやき

デジタルコンテンツ・教科関連マーク

デジタルコンテンツを用意している教材にはDマークがついています。

また、関連する教科のマークをつけています。





さまざまな教材と出会える教科書

1 スポーツ選手

リオデジャネイロオリンピック陸上男子400mリレーで銀メダルを獲得した日本チームの第一走者、山縣亮太選手にスポットを当てて、「希望と勇気、克己と強い意志」について学習します。



p.10-11 「全てがリオでかみ合った」

2 漫画

いじめ問題対応ユニットの中に、漫画「ふたつの心」を掲載しています。いじめについて描かれた漫画を読み進めていくことで、いじめ問題を身近な問題として捉えて考えることをねらいとしています。



p.30-31 「ふたつの心」



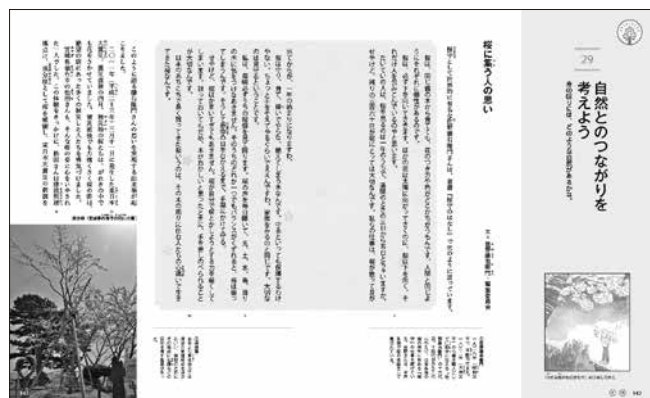
p.84-85 「ごみ箱をもっと増やして」

3 新聞

新聞の投書欄を読んで、日本のごみ箱の数について考える教材を掲載しています。一人の投稿者に対して3人の意見が寄せられている形式になっていますので、議論の材料として活用できます。

4 震災

東日本大震災からの復興に際して、桜を植樹した人々の話に触れることで、自分と身近な自然の関係性について考える教材を掲載しています。



p.142-143 「桜に集う人の思い」



3 さまざまな学習方法に取り組める教科書

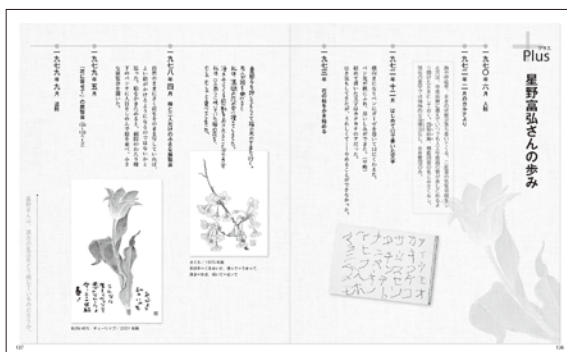
1 ACTION! アクション

前の教材内容を受けて役割演技などをする
ことで、学習内容を自分のこととして捉
えて考えることをねらいとしています。

p.46-47 「もし、あのときにもどれるのなら」



2 プラス Plus



前の教材内容を深化さ
せる資料を紹介しています。

p.136-137 「星野富弘さんの歩み」



付録が豊富な教科書

1 小学校・中学校関連

小学校道徳教科書で定番の「橋の上のおおかみ」を掲載
しています。小学校のときと同じ教材を読むことで、自分
の心情の変化や成長などに気づきます。

p.173 「橋の上のおおかみ」



2 郷土資料

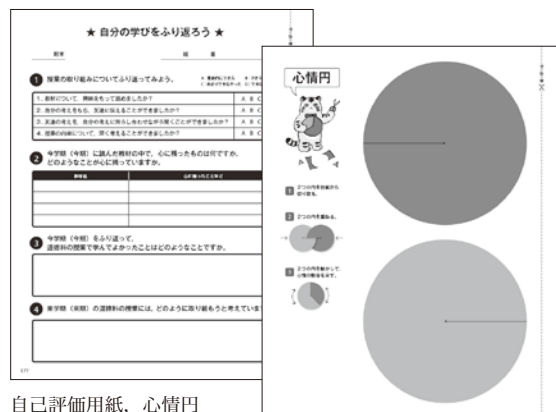
各都道府県の人物や伝統・文化、技術や産業
などを紹介しています。郷土の学習をする際に
活用できます。



p.174-175 「郷土のことを考える」

3 切り取り式資料

自己評価用紙、ホワイトボード用紙、心情円は、
ミシン線で切り離して使用できます。



自己評価用紙、心情円

教科書の特徴	
教育基本法との関連	<ul style="list-style-type: none"> 教育基本法に示された教育の目標を達成するために、特に次の3点を育むことを重視して編修しました。 ①よりよく生きようとする心 ②確かな道徳性 ③主体的に学習に取り組む態度
学習指導要領との関連	<ul style="list-style-type: none"> 中学校学習指導要領（道徳科）に示された内容項目については、各学年において全て取り上げています。 物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる配慮をしています。
「考え、議論する道徳」への対応	<ul style="list-style-type: none"> 全ての教材を、問題解決的な学習の流れで構成しています。特に2時間扱いの教材では、問題の発見から話し合いまでの学習の流れを明示しています。 各教材に「つぶやき」コーナーを設置し、思ったことや考えたことを、いつでも書き込めるようにしています。
内容・系統	<ul style="list-style-type: none"> 1つの内容項目を3学年で系統的に配置し、学年を追ってより深く考えられるようにしています。 扱う題材については、学年が上がるにつれ、より高度な内容を扱うよう配慮しています。
配列・分量	<ul style="list-style-type: none"> 必修を30教材、付録を5教材設定し、柔軟にカリキュラムが組める配列・分量にしています。 1教材当たりの分量を少なめにし、考え、議論する時間を確保できるようにしています。
学習意欲、主体的な学習態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> キャラクター（考えタイガー、林先生、しょう、あや）が、生徒たちといっしょに道徳を学習しながら、成長していきます。 「ACTION!」コーナーでは役割演技などを設定し、学習内容を自分のこととして捉えられるよう配慮しています。
今日的な課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> いじめ問題対応ユニットと生命尊重ユニットを設定し、いじめ問題といのちの大切さについて、多面的・多角的に考えられるよう配慮しています。 発達段階に応じて、環境問題や情報モラル、生命倫理、持続可能な社会の形成等についての題材を扱っています。
評価への対応	<ul style="list-style-type: none"> 巻末に切り取り式の自己評価用紙を用意しています。学期ごとに生徒が書き込み、切り取って提出することを想定しています。
各教科等との対応	<ul style="list-style-type: none"> 教材ごとに、関連する教科をマークで示しています。関連する教科を確認してから学習に入れるよう配慮しています。
家庭や地域社会との連携	<ul style="list-style-type: none"> 郷土を学習する教材を中心に、地域について考える場面を多く掲載しています。 巻末付録に、各都道府県の人物や伝統・文化、技術や産業などについてまとめています。
小学校、高等学校との関連	<ul style="list-style-type: none"> 小学校道徳で学習した教材を掲載しています。小学校道徳で学習した教材を、中学生になってから再度読むことで、自分にどのような変化や成長があるかを確認できるようにしています。 いろいろな分野で働く人たちを紹介しています。キャリア教育を通して、高等学校との接続を図っています。
特別支援教育・ユニバーサルデザイン	<ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育の観点から、内容およびデザインの検討・校閲を行っています。 色覚特性の観点から、配色とデザインの検証を行っています。
文字・印刷・製本	<ul style="list-style-type: none"> 本文書体にはUD（ユニバーサルデザイン）書体を使用しています。一般の書体よりもやや太めの文字で、視認性が高くなっています。 環境への配慮から、再生紙・植物油インキを用いています。 強力な接着剤を用いて製本しているため、本を大きく開くことができます。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当時数
今日からはじまる	D(22) よりよく生きる喜び	p. 2 , 7	
道徳の授業はこんな時間に	A (1) 自主, 自律, 自由と責任	p. 3 - 6	
1 さらなる高みを目指して	A (4) 希望と勇気, 克己と強い意志	p.10 - 13	1
2 あいさつを交わして	B (7) 礼儀	p.14 - 16	1
3 権利と義務を考えて	C(10) 遵法精神, 公德心	p.17 - 19	1
4 自分との付き合い方を考えよう	A (3) 向上心, 個性の伸長	p.20 - 23	1
5 いじめのない世界へ (1)	B (9) 相互理解, 寛容	p.24 - 26	1
6 いじめのない世界へ (2)	A (1) 自主, 自律, 自由と責任	p.27 - 34	2
7 ふるさとのために	C(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	p.35 - 37	1
8 ボランティア活動に参加して	C(12) 社会参画, 公共の精神	p.38 - 41	1
9 安全な生活のために	A (2) 節度, 節制	p.42 - 47	2
10 働くってどんなこと?	C(13) 勤労	p.48 - 51	1
11 情報モラルと友情	B (8) 友情, 信頼	p.52 - 55	1
12 いのちを考える (1)	D(19) 生命の尊さ	p.56 - 58	1
13 いのちを考える (2)	D(19) 生命の尊さ	p.59 - 65	2
14 明るい家庭をつくるために	C(14) 家族愛, 家庭生活の充実	p.66 - 69	1
15 友達とともに	B (8) 友情, 信頼	p.70 - 73	1
16 公共の精神とは	C(12) 社会参画, 公共の精神	p.74 - 77	1
17 心の弱さを乗り越えるために	D(22) よりよく生きる喜び	p.78 - 82	1
18 だれもが気持ちよく過ごせる社会を目指して	C(10) 遵法精神, 公德心	p.83 - 85	1
19 新しいものを生み出すときに	A (5) 真理の探究, 創造	p.86 - 89	1
20 クラスの生活をよくするために	C(11) 公正, 公平, 社会正義	p.90 - 95	2
21 その人が本当に望んでいること	B (6) 思いやり, 感謝	p.96 - 102	2
22 いきいきとかがやいて	C(13) 勤労	p.103 - 107	1
23 心に郷土を刻もう	C(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	p.108 - 111	1
24 自然の力と向き合って	D(21) 感動, 畏敬の念	p.112 - 117	1
25 よりよいクラス活動を目指して	C(15) よりよい学校生活, 集団生活の充実	p.118 - 123	1
26 世界の人々とともに	C(18) 国際理解, 国際貢献	p.124 - 129	1
27 生きることのすばらしさを感じて	D(22) よりよく生きる喜び	p.130 - 137	1
28 人の気持ちが分かる人間を目指して	B (9) 相互理解, 寛容	p.138 - 141	1
29 自然とのつながりを考えよう	D(20) 自然愛護	p.142 - 145	1
30 日本の伝統と文化にふれて	C(17) 我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	p.146 - 150	1
① 忘れ物	A (2) 節度, 節制	p.152 - 155	
② 心をつなぐバス	B (6) 思いやり, 感謝	p.156 - 159	
③ 父のひとこと	A (1) 自主, 自律, 自由と責任	p.160 - 164	
④ いじめっ子の気持ち	C(11) 公正, 公平, 社会正義	p.165 - 167	
⑤ 見沼に降る星	D(19) 生命の尊さ	p.168 - 172	
橋の上のおおかみ	B (6) 思いやり, 感謝	p.173	
郷土のことを考える	C(16) 郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	p.174 - 175	

※配当時数は合計 35 時間。

※①～⑤は付録教材。